



## 縦割り班よいですね～歓迎集会・遠足～

1年生もすっかり学校に慣れてきたようです。5月2日は、1年生を迎える歓迎集会と遠足を実施しました。遠足にはちょうどよい天気でした。

前半の歓迎集会では、6年生と1年生が縦割り班で手をつなぎ「さんば」の入場曲に合わせてアーチをくぐって入場。そして企画運動委員会の子ども達を中心となって「1年生になったら」の全員合唱や学校クイズを行ってくれました。それでも、出発までに時間があつたので、急遽プログラムにはなかった「もうじゅうがりゲーム」を片渕教務が行ってくれました。昨年、この時期までコロナ禍で、すべての行事や活動に時短など制約を設けていたプログラムのままであつたことに、このときになって我々教職員も気付かされました。今後の見直し課題としました。

次郎の森公園までは、1年生に合わせた歩行で1時間くらいのちょうどよい距離です。今年は昨年以上に縦割り班で遊ぶ姿が多く見られたように思いました。公園にて、各学年の集合写真も撮影しました。



## スキルタイムってなあに？

学校によって朝の時間や授業の最初の時間を使って、「スキルタイム」と称して、学習の基礎基本の定着を図る取組がなされています。中部小もスキルタイムを月～木の朝を基本に10分間で実施しています。本校でのスキルタイムは、「音読」「百ます計算」を取り入れています。(蔭山英男 著『徹底反復百ます計算』より)

音読のリズムやテンポ、計算のスピードアップへの支援など、教員個々でやり方に違いが出ているようでしたので、今年度は、4月30日と5月1日に2年生と3年生で全職員参観のモデル実証を行いました。検討を加えて、全校的に更に統一感を持たせ、より効果的にできるようにしていきます。



左：2年生  
音読

右：3年生  
計算

## 校長のひとりごと



兄が横断歩道を渡って、止まってくれてる車にペコリ。妹が横断歩道を渡り終わって、こちら車にペコリ。4月の中頃、あまりにほほえましい光景に写真を撮ってしまいました。2年生と1年生の谷口さんきょうだいです。

もちろん、他の登校班の子ども達にも、よく見られる光景ですが、このきょうだい、今年転校（転入）してきた二人なんですね。

## 考え方の癖(くせ)～その癖、あんまり強いとうまいかないことがありますよ～

5月8日(水)の全校集会の校長の話では、「考え方の癖(くせ)」をテーマに話をしました。低学年には、少し難しいところもあったかもしれません。

誰にでも、癖の一つや二つはあります。また、一口に「癖」と言っても、悪いものとは限りません。良い癖もあります。この日の話は、そんな癖の中でも「考え方の癖」。誰でもこういう考え方は、少しはありますが、あまりにその考え方が偏っていると・・・という内容でした。

絵だけで話が分かるように、子ども達に示したフリップ(絵)を少し改変して載せました。お子様に、どんなお話だったのか、絵を見ながら説明してもらおうのもよいと思います。

癖  
くせ

考え方

